

平成25年9月15日(日)

産経新聞

号外

産業経済新聞(サンケイ)
THE SANKEI SHIMBUN
発行所 ©産業経済新聞東京本社2013
〒100-8077東京都千代田区大手町1-7-2
☎東京(03)3231-7111 (大代表)



バレンティン56号

王超えプロ野球新

ヤクルトのウラディミール・バレンティン外野手(29)は15日、神宮球場で行われた阪神20回戦の一回に今季56本目となる本塁打を左中間席に放ち、1964年の王貞治(巨人)、2001年のローズ(近鉄)、02年のカブレラ(西武、02年)が持つシーズン55本塁打のプロ野球記録を更新した。三回には2打席連続となる57号も放った。

バレンティンは「どの球種を打ったのかわからないくらい興奮している。55号を打ってから長く感じたが、満員の神宮球場で打つことができ本場にうれし」と喜びを爆発させた。

バレンティンはカリブ海のオランダ領キュラソー出身。米大リーグのマリナーズ、レッズなどを経て2011年にヤクルト入り。同年に31本、昨季も31本で2年連続本塁打王に輝いた。今季は8月27日の中日戦(同)で2本塁打し、11試合目に史上最速で50号に到達。本塁打数以外にも、今季は6月8日から12日まで3試合で4打数連続本塁打(2四球を挟む)のプロ野球タイ記録を達成。8月には月間18本塁打で新記録を樹立している。

プロ野球記録を更新したバレンティンは、記念のボードを掲げて声援に応えた。神宮(古厩正樹撮影)



産経新聞 購読のお申し込みは ☎0120-34-4646

MSN産経ニュース <http://sankei.jp.msn.com>